

## ◆ 今週のコメント

- ・ 腸管出血性大腸菌感染症の報告が1例(女性, 20歳代)で, 型別はO124(VT1)です。本年の累積報告数は3例となっています。詳細は下記ホームページを御覧ください。  
○京都市感染症情報センターホームページ「腸管出血性大腸菌感染症発生状況」  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>
- ・ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が2例(80歳代, 90歳代, 共に女性)あります。本年の累積報告数は10例となっています。平成26年9月19日に五類感染症(全数把握感染症)に追加されており, それ以降同年中の累積報告数は9例でした。
- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(40歳代, 女性)あります。平成25年4月1日に五類感染症(全数把握感染症)に追加されて以降, 平成25年の累積報告数は15例, 平成26年 40例でした。本年の累積報告数は18例です。5歳未満の小児と60歳以上の高齢者に多く発症しており, ワクチンによる予防が重要となります。

## ◆ 今週のトピックス: <手足口病>

京都市における手足口病の定点当たり報告数は1.51(62例)で, 3週連続して報告数が増加しました。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 3例】
- ・ 五類: カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 10例】
- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 18例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	1.76	120
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.93	243
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.73	71
	③ 手足口病	1.51	62
	④ 突発性発しん	0.46	19
	⑤ 咽頭結膜熱	0.41	17
眼科	流行性角結膜炎	0.20	2

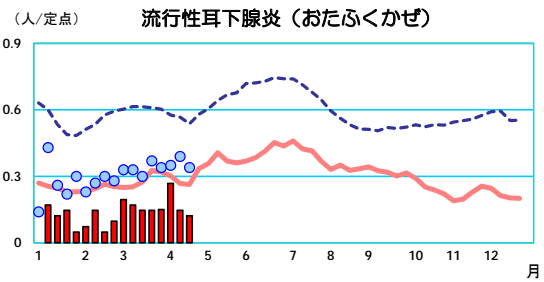
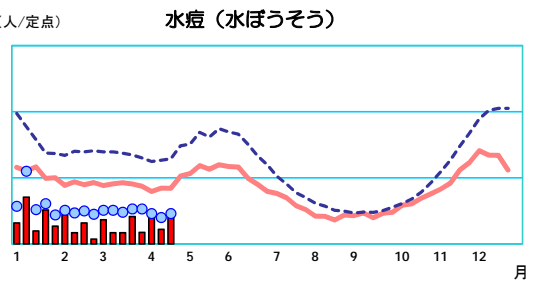
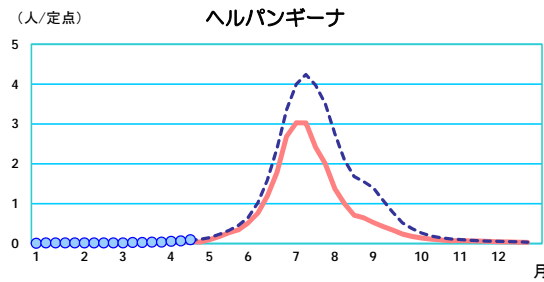
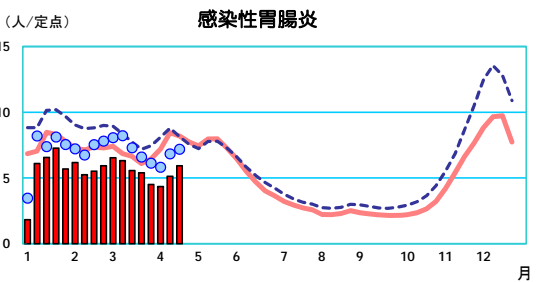
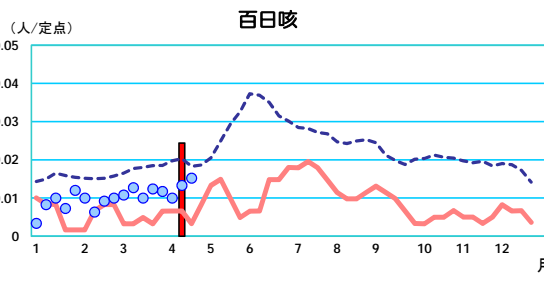
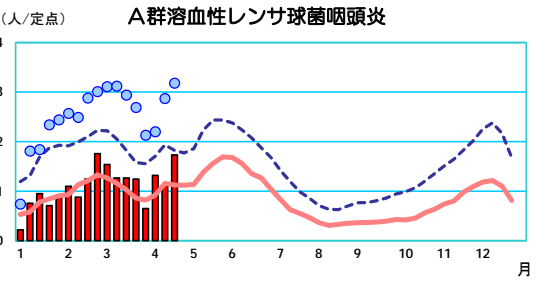
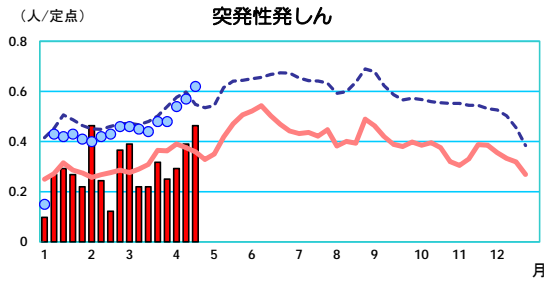
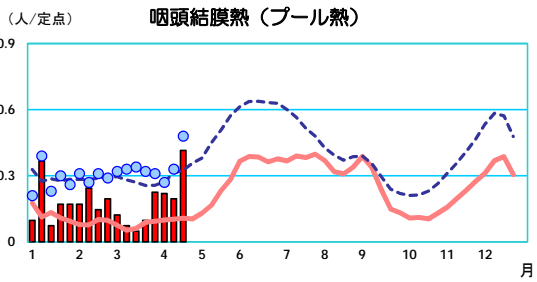
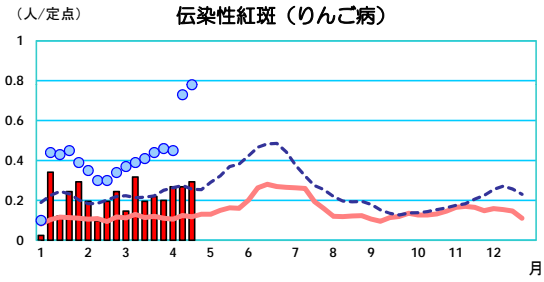
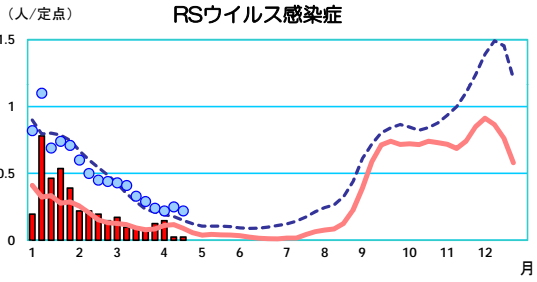
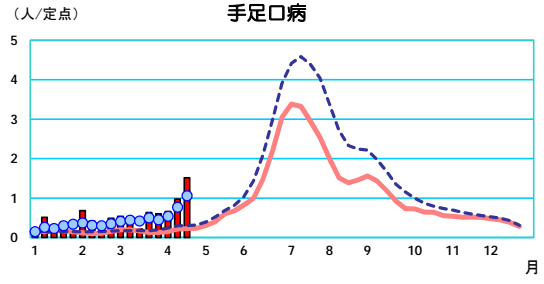
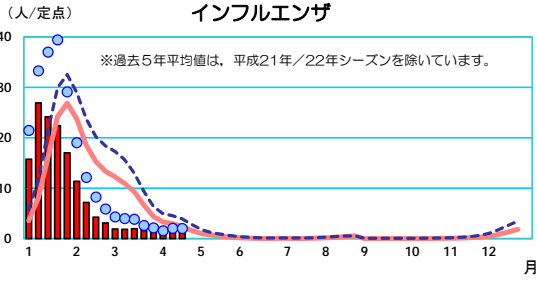
## 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <手足口病>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年4月30日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



## 第17週(4月20日～4月26日)トピックス: <手足口病>

### 京都市及び全国の発生動向

京都市における手足口病の定点当たり報告数は1.51(62例)で、3週連続して報告数が増加しました。本市の過去5年平均値を上回る状況が続いています。都道府県別の報告数は、多い順に島根県、鳥取県、佐賀県となっています。近畿6府県でもいずれも報告数の増加傾向が見られます。

### 症状

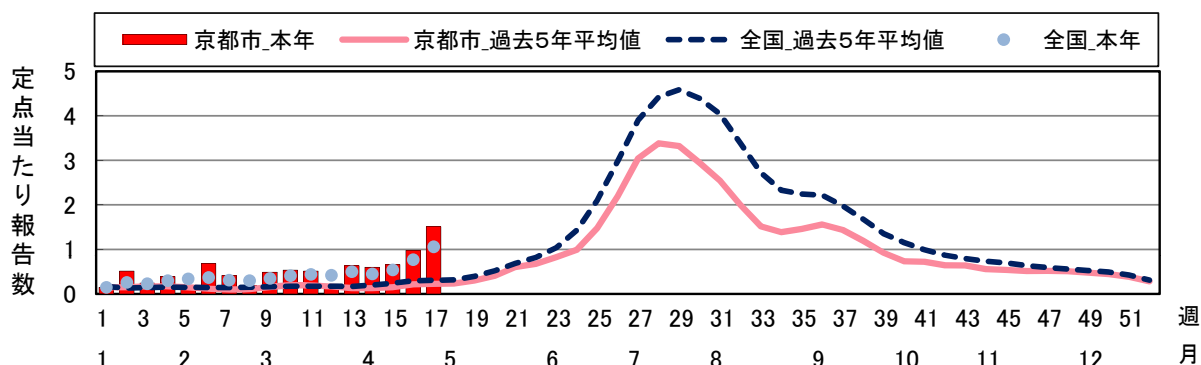
手足口病は、口の中や手足の水疱性の発疹を主症状とし、ウイルス感染によって起こる感染症です。子供を中心に主に夏に流行し、例年、報告数の90%前後を5歳以下の乳幼児が占めています。感染してから3～5日後に口の中、手のひら、足底や足背などに2～3mmの水疱性発疹が出ます。また、発熱は患者の約3分の1にみられます。

### 感染経路及び予防

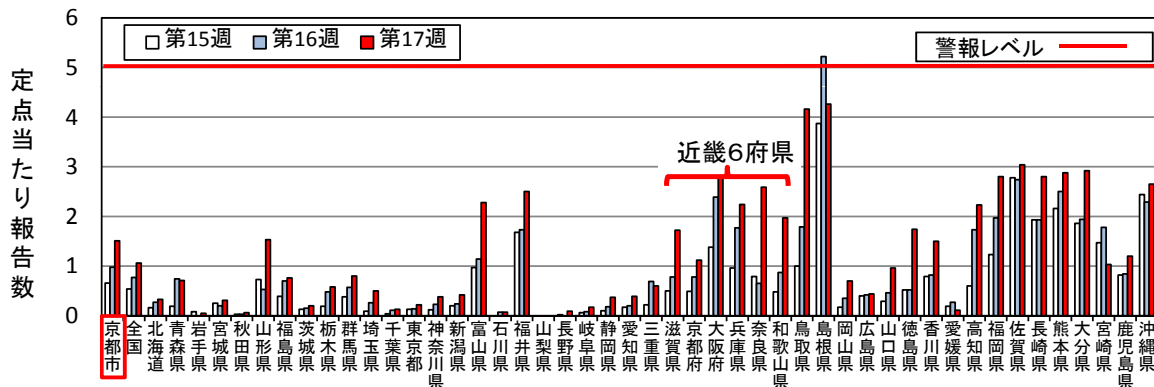
感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染で、特に乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園では注意が必要です。乳幼児は、原因ウイルスに感染した経験のない者の割合が高く、感染した子供の多くが発病します。

感染予防としては、手洗いをする 것과排泄物を適切に処理することが大切です。特に、症状消失後もウイルスが長期間(2～4週間)便中に放出されるため、保育施設等では感染を広げないために、職員と子供がしっかりと手洗いをするのが重要です。おむつを交換する時は排泄物を適切に処理し、流水と石けんで十分に手洗いを行いましょ。

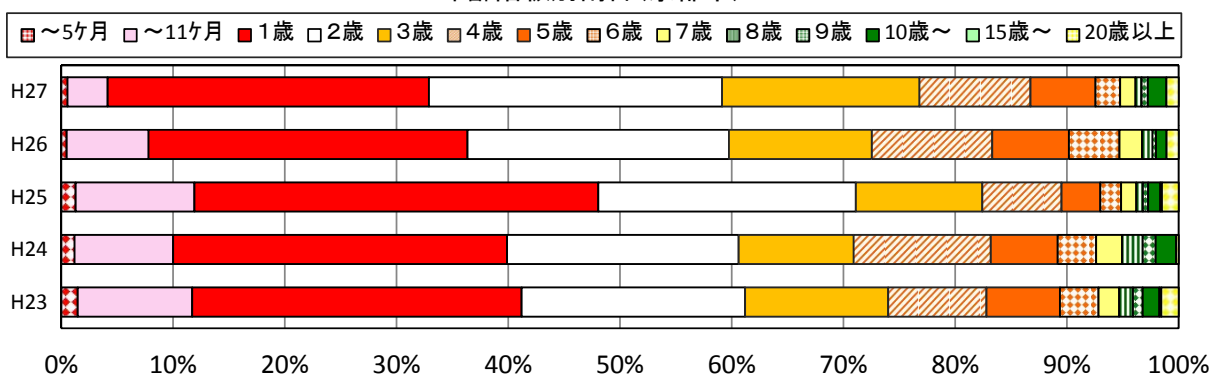
本市及び全国の報告数の推移



都道府県別の報告数の推移



年齢階級別割合(京都市)



※平成27年は第17週までの報告数に基づく

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第17週

疾病,行政区別報告数

平成27年4月20日～平成27年4月26日

データ入手日:平成27年4月30日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	-	-	-	10	5	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
北	-	-	-	10	5	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
上京	6	-	1	3	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	14	-	-	11	19	-	3	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
中京	3	1	-	1	25	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	5	-	-	1	16	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	5	-	2	6	6	-	5	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	17	-	4	1	18	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	10	-	6	10	47	6	11	3	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
伏見	36	-	3	18	52	2	28	3	5	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-
西京	24	-	1	8	53	5	8	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	120	1	17	71	243	16	62	12	19	-	1	5	-	2	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	-	-	-	2.50	1.25	-	-	-	0.25	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-
北	-	-	-	2.50	1.25	-	-	-	0.25	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-
上京	1.20	-	0.33	1.00	0.67	-	0.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	2.00	-	-	2.75	4.75	-	0.75	-	1.00	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-
中京	0.60	0.33	-	0.33	8.33	0.33	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.67	-	-	0.50	8.00	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	0.71	-	0.50	1.50	1.50	-	1.25	0.50	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	3.40	-	1.33	0.33	6.00	0.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	1.25	-	1.20	2.00	9.40	1.20	2.20	0.60	1.40	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-
伏見	3.27	-	0.43	2.57	7.43	0.29	4.00	0.43	0.71	-	0.14	0.43	-	-	-	-	-	-	-
西京	3.43	-	0.25	2.00	13.25	1.25	2.00	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	1.76	0.02	0.41	1.73	5.93	0.39	1.51	0.29	0.46	-	0.02	0.12	-	0.20	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第17週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年4月20日～平成27年4月26日

データ入手日:平成27年4月30日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	120	1	-	1	4	1	3	2	12	17	5	7	27	5	3	9	11	7	3	1	1
RSウイルス感染症		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		17	-	1	6	1	2	3	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		71	-	2	5	5	6	13	9	8	5	2	4	6	2	4	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		243	3	32	35	27	23	24	17	13	13	6	7	15	4	24	-	-	-	-	-	-
水痘		16	1	1	2	3	1	2	2	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	62	1	4	15	16	7	9	3	1	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		12	-	-	-	1	2	3	2	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		19	-	7	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		5	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1.76	0.01	-	0.01	0.06	0.01	0.04	0.03	0.18	0.25	0.07	0.10	0.40	0.07	0.04	0.13	0.16	0.10	0.04	0.01	0.01
RSウイルス感染症		0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.41	-	0.02	0.15	0.02	0.05	0.07	0.05	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.73	-	0.05	0.12	0.12	0.15	0.32	0.22	0.20	0.12	0.05	0.10	0.15	0.05	0.10	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.93	0.07	0.78	0.85	0.66	0.56	0.59	0.41	0.32	0.32	0.15	0.17	0.37	0.10	0.59	-	-	-	-	-	-
水痘		0.39	0.02	0.02	0.05	0.07	0.02	0.05	0.05	-	0.02	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	1.51	0.02	0.10	0.37	0.39	0.17	0.22	0.07	0.02	0.07	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.29	-	-	-	0.02	0.05	0.07	0.05	0.02	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.46	-	0.17	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.12	-	-	-	0.02	-	0.05	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	0.10	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第17週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年4月30日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	135	108	87	71	104	120
RSウイルス感染症	4	3	5	6	1	1
咽頭結膜熱	2	4	9	9	8	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	51	26	54	46	71
感染性胃腸炎	228	221	180	178	210	243
水痘	7	17	7	19	9	16
手足口病	9	26	24	27	40	62
伝染性紅斑	8	9	8	11	11	12
突発性発しん	9	13	10	12	16	19
百日咳	-	-	-	-	1	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	2	4	1
流行性耳下腺炎	6	6	6	11	6	5
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	1	5	2	5	2
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	461	459	367	402	461	569

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	1.99	1.59	1.28	1.04	1.53	1.76
RSウイルス感染症	0.10	0.07	0.12	0.15	0.02	0.02
咽頭結膜熱	0.05	0.10	0.22	0.22	0.20	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.27	1.24	0.63	1.32	1.12	1.73
感染性胃腸炎	5.56	5.39	4.39	4.34	5.12	5.93
水痘	0.17	0.41	0.17	0.46	0.22	0.39
手足口病	0.22	0.63	0.59	0.66	0.98	1.51
伝染性紅斑	0.20	0.22	0.20	0.27	0.27	0.29
突発性発しん	0.22	0.32	0.24	0.29	0.39	0.46
百日咳	-	-	-	-	0.02	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	0.05	0.10	0.02
流行性耳下腺炎	0.15	0.15	0.15	0.27	0.15	0.12
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.10	0.10	0.50	0.20	0.50	0.20
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	10.01	10.22	8.49	9.27	10.61	12.87

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。